

利用者懇談会報告(令和5年度3月)

【柳沢公民館】

開催日時	令和6年3月24日(日) 【第1回】小ロッカー申請団体 10時～12時 【第2回】大ロッカー、開き戸、引き出し申請団体 13時30分～15時30分
会 場	視聴覚室
参加者数	【第1回】32団体 32人、公民館運営審議会(略称「公運審」)委員1人 職員7人 【第2回】40団体 43人、公運審委員1人 職員7人 【合 計】利用団体:72団体 利用者:75人
今回のねらい	・公民館の利用等にかかる意見・要望を把握する。 ・公民館で活動する団体相互が交流する機会とする。 ・参加者が公民館運営審議会に対する理解を深める機会とする。 ・参加者、公運審委員、職員の三者が懇談し、交流する。 ・令和6年度の団体連絡箱の使用について、調整を行う。
次 第	1 開会 館長あいさつ、職員紹介、公民館運営審議会委員紹介 2 施設の利用について (1) 公民館からのお知らせ (2) 施設利用にあたってのお願い (3) 公民館に対する意見・要望 3 令和6年度の公民館事業について 4 公民館運営審議会について 5 団体・サークルの活動に関して 6 グループに分かれて懇談 7 団体連絡箱の利用について
公民館利用等に関する公民館からのお知らせ等	1 施設の利用について (1) 公民館からのお知らせ ア 部屋の利用予約申込について (ア) 公共施設予約管理システムへの登録更新手続きについて (イ) (仮) イベント利用予約申込について ・第1回利用者懇談会に引き続いてアンケート結果の概要を紹介した上で、公共施設予約サービスを用いないで行うイベント利用のための予約申込制度の導入は見送ることを報告。 イ 令和6年度の予定について サイクルゲートの撤去／ロビーへの公衆無線LANの設置 ウ 貸し出し備品等について マイクアンプセットや移動式鏡等、新しい貸し出し備品を紹介 2 施設利用にあたってのお願い 二酸化炭素濃度計測器について／部屋の利用の開始時間の確認、来館者用駐車場の利用

	について／備品・印刷機の利用申し込みについて
公民館に対する意見・要望	【午前】 (利用者／以下「利」) 抽選申込で部屋を確保するのが難しい。抽選で外れても、随時予約の際に見ると部屋が空いている時がある。キャンセルが多く出ているのではないか。 (公民館／以下「公」) 抽選の結果、当選しても確定処理を行わないと、予約が確定しない。その処理を行わなかった結果、空きの状態になった可能性がある。また、確定処理をしてしまうと、抽選結果の確認期間中はキャンセルできない、随時予約が始まってからキャンセルするようになる。 予約した部屋を使用しない場合は、公共施設予約サービスでキャンセルの手続きをとるよう、お願いしている。当日は、公共施設予約サービスでキャンセルできないので、公民館へ連絡していただきたい。無断キャンセルした場合は、キャンセルの手続き等が必要である旨、公民館から連絡している。 (利) 公共施設予約サービスで備品も予約できるようにしてほしい。せめて予約状況を確認できるようにしてほしい。 (公) 公共施設予約管理システムに関係することなので、要望として伺う。 【午後】 (利) 公民館市民企画事業について、毎年度の説明会への参加や報告会への参加が求められ、負担が大きい。申請手続きの負担を軽減してほしい。 (公) 平成 29 年度に制度の見直しをした際に、一部軽減を行った。要望として伺う。
令和 6 年度の公民館事業について	1 令和 6 年度公民館事業方針について 2 公民館が公民館で活動している団体・サークルと一緒に行う事業をについて ・「ヤギフェス柳沢みんなの文化祭」と「サークル公開講座」を紹介 ・「ヤギフェス柳沢みんなの文化祭」については、利用者懇談会に参加していた令和 5 年度実行委員が、公民館利用団体等で組織する実行委員会で企画・準備していること等を紹介。令和 6 年度の参加を呼びかけた。
公民館運営審議会について	公民館運営審議会委員が、公民館運営審議会の活動について紹介。 ・公運審委員は、できる限り公民館利用者の声を把握し、定例会での議論を通して、公民館運営や公民館事業に利用者の声を反映させていくよう努めている。 ・審議事項としては、公民館事業評価と公民館事業計画の審議がある。 ・公民館が行う研修会や他市と共同で行われる研修会等に参加して、公民館についての理解を深めている。
団体・サークルの活動に関して	1 会員募集に関して、公民館が行っている支援を紹介 2 団体・サークルの情報交換 ・利用者懇談会で催し物に関する情報提供を行いたい団体は、その内容を情報交換票に記入し提出。それを職員が読み上げた。午前は 2 団体、午後は 12 団体から提出があった。 3 西東京市生涯現役応援サイト「ミーツ (meets)」について
グループに分かれて懇談	活動内容別のグループに分かれて、参加者、公運審委員、職員で懇談。 【午前】 < 1 グループ > (音楽) 団体発足の経緯や活動内容等を紹介しあい、交流した。 < 2 グループ > (運動ほか) 会員の高齢化という悩みや特例使用の相手を探したいという

	要望が出された。 < 3 グループ>（美術・朗読・学習）部屋がとりにくい、備品に不具合がある等の意見が出された。 < 4 グループ>（自治会等）大半の団体が、定期的に印刷機を使用しているが、イベントで公民館の部屋を利用することも考えたいという声があった。 < 5 グループ>（地域活動）幼い子をもつ母親の参加が見込まれる場合は、数回の講座であっても保育を付けてほしい等の要望が出された。 < 6 グループ>（各種団体）会議室にプロジェクターを常設してほしい、キャンセル待ちをシステム化してほしい等の要望が出された。 【午後】 < 1 グループ>（器楽）団体発足の経緯や活動内容等を紹介しあい、交流した。 < 2 グループ>（合唱・歌）合唱 2 団体から、ピアノがある定員 50 人以上の部屋は限られるため、活動場所の確保が難しいという声があった。 < 3 グループ>（美術）第 1 区分の終了時間を 13 時から 12 時 30 分に変更すれば、第 2 区分の利用時間が 30 分増える、という意見があった。 < 4 グループ>（朗読・人形劇ほか）活動内容を紹介しあい、互いの団体への理解を深めた。 < 5 グループ>（地域活動）公民館主催事業や公民館市民企画事業等の話題から、個々の体験を通して感じている公民館の意義や役割等について伝え合った。 < 6 グループ>（各種団体）予約した部屋を使用しない場合は、他の団体のことを考えて、なるべく早くキャンセルしてほしい、という意見が出された。 < 7 グループ>（学習ほか）公共施設予約管理システムについて、月 1 回は部屋を利用できるようなシステムにしてほしい、ロビー展示について、受付や展示パネルの設置場所を再考した方がよい、という要望が出された。公民館主催事業については、市内の文化財巡りや児童文学を取り上げた講座等の要望があった。
団体連絡箱について	【公民館からの連絡事項等】 ・印刷物の保管等を目的に、1 か月を限度として団体連絡箱使用団体が一時的に利用できる小ロッカーがあることを紹介。 ・利用者懇談会を欠席した申請団体については、後日開催する調整会に参加の上、使用可とすることについて了解を得た。 【団体連絡箱の調整】 1 小ロッカー・引き出し・開き戸について ・申請数が使用可能数を超えなかったため、調整は不要となった。 ・参加団体の了解を得て、場所の移動は行わないこととした。 ・ただし、空きが複数ある小ロッカーについては空いている連絡箱への移動を受け付けた。 2 大ロッカーについて ・申請数が使用可能数を超えたため調整を行った。大ロッカーを使用している 1 団体から、小ロッカーに移動してよいという申し出があり、調整は終了した。
参加者の感想 （メッセージ）	・初参加でしたが、公民館のことや他サークルのことなどお話がきけて有意義でした。 ・ほかの団体のお話が聞けたのは有意義でした。仲間が高齢化しているので、今後の参考

カードより)	にしてみようと思います。 ・グループに分かれて懇談し、様々な活動の内容を知ることができました。他の館も含め、同じような活動を行っているサークルどうしをつなぐ機会があるとよいと思います。 ・他の団体の方とお話しする機会がないので、貴重な場だと思います。 ・とてもわかりやすかったです。たくさんのサークルの方がご利用なのもわかり、交流もできてよかったです。同じ系統の方々でまとめてくださったので、情報交換もできました。 ・イベント宣伝コーナーがよかった。お互い刺激になりました。 ・公民館の職員さんとも情報交換できて、よかったです。 ・公運審委員の方が出席されるのはいいなと思います。公民館は地域の人が主体になって活動する場なので。 ・公運審委員の方の話はとてもわかりやすく良い話でした。これからも大事な審議会ですので、色々と10回の議論で、より良い運営ができることを期待しています。 ・公民館の考え方を知り、大変参考になった。よりよい公民館活動が期待できます。 ・開かれた公民館の存続を強く希望しています。 ・利用者懇談会をリモートでも参加できるようにしていただきたいです。
印象、反省点	・参加者から、他団体と交流し、その活動を知ることができて有意義だったという感想が多数寄せられた（メッセージカードより）。コロナ禍での開催以降、参加団体間の情報交換の時間を設けてきたが、利用者懇談会は公民館で活動する団体相互が交流できる貴重な機会であり、その点でも意義があることを再認識した。 ・今回もグループに分かれて参加者、公運審委員、職員が懇談し、交流する時間を持った。参加者同士が交流し、職員が利用者一人一人の意見等を直接聞くことができる貴重な機会であるので、今後も継続していくことが望ましいと考える。
配布資料	1 レジュメ 2 アンケート（団体・サークル情報交換） 3 公民館市民企画事業リーフレット 4 「(仮) イベント利用予約申込」についてのアンケート集計結果 5 災害が発生したら／柳沢公民館・柳沢図書館避難経路 6 公運審紹介紙 7 団体連絡箱空き状況 8 メッセージカード

利用者懇談会報告(令和5年度3月)

【田無公民館】

開催日時	令和6年3月23日(土) 【第1回】地下団体連絡箱利用団体他 9時30分～10時20分 【第2回】2階団体連絡箱下2段利用団体他 10時45分～11時35分 【第3回】2階団体連絡箱上2段利用団体他 12時～12時50分
会 場	1階ロビー
参加者数	【第1回】31団体 32人、公民館運営審議会委員1人、職員7人 【第2回】29団体 30人、公民館運営審議会委員2人、職員7人 【第3回】25団体 25人、公民館運営審議会委員1人、職員7人 【合 計】利用団体85団体 利用者87人
今回のねらい	①公民館から利用者の皆さんに報告を行う場 ②利用者と公民館や利用者同士の意見交換の場 ③両者を含めた地域の課題解決の話し合いの場 利用者懇談会は、社会教育活動の中でも大切な機会であり、利用者の皆さんと出会える最も重要な機会として、有意義な会にしたいと考えている。
次 第 (形 態)	1 館長挨拶、職員紹介 2 田無公民館主催講座から立ち上がったサークルの紹介など公民館からのお知らせ 3 公民館運営審議会委員の挨拶と活動報告等 4 曜日別活動サークル1日ロビー見学体験会から入会につながった等体験談の共有 5 令和6年度の曜日別活動サークル1日ロビー見学体験会等の日程のご案内 6 曜日別サークル交流 7 質疑応答 8 団体連絡箱調整会
公民館側からの連絡事項等	・「田無公民館は、人気の館で利用者が多く、お部屋の競争率も高く、公民館で部屋を押さえてしまうと、本日も利用者に申し訳ないので、迷惑が掛からないように、ロビーで利用者懇談会を開催しています。」(館長挨拶より一部抜粋) ・田無公民館主催講座から立ち上がったサークル：5年度5団体(前期保育付、後期保育付、親子で将棋、親子で料理、手芸パンチニードル)、4年度3団体(前期保育付、エッグアート、刺繍) ・主催講座が取材を受け新聞やテレビで紹介されました：2講座(タウン通信・親子で将棋、ケーブルテレビJ:com・親子で茶の湯) ・主催事業が月刊公民館11月号の巻頭特集ページと(大判)社会教育12月号でも、特集記事で紹介されました：田無公民館主催SDGsフェスタ・中学生ボランティア(SDGsサポーター編)の取組 ・新たに購入した備品の紹介、部屋利用・備品借用時の基本ルールの再確認ほか <公民館からのお願い> ・大型TVや長机やホワイトボード等の室内移動や保管場所からの搬入搬出の際は、壁やドアにぶついたりこすったりしないように、気を付けて運んでください。視聴覚室の

	壁にぶついたり、2 階の活動室 2 の入口ドアにぶついたりこすったりして、壁に穴があいたり、ペンキが剥がれて傷ついたり、備品が壊れるなどしています。大きな備品の室内移動や搬入搬出の際は丁寧に扱ってください。 職員不在の夜間・土日利用の際は、1 階受付カウンター横の壁にある警備室への直通インターホンで警備員を呼び出してください。もし巡回中で応答がない場合は、インターホン横の「呼出ベル」を押して呼び出してください。
主な意見等	< 公民館運営審議会委員より > - 公民館運営審議会委員として関わる中で、公民館は学びの場だけでなく、学ぶ機会の提供をしてくださり、サークル同士を繋げる役目もしていることを知りました。皆さんも公運審委員になって、サークルさんの希望を公民館に伝える役割も担ってもらえばよいと思います。他に、事業計画案を審議検討したりしています。 - 委員になるまでは、公民館の職員は、建物の管理が役割と思っていましたが、学ぼうとする意欲を実現するために、講師を探して企画していることを知りました。参加しやすい企画になるようアドバイス検討していくのが委員の役目と思っています。 - 公民館とサークルとの懸け橋になり、委員になると良い刺激になります。 < 曜日別サークル交流より > 1 日の利用区分コマ数が 3 区分から 4 区分に増えた着眼点がすごい。 - 顔を見て情報交換し、共有することが大事。情報交換で、新しいことを覚えられてうれしい。 - 失語症の会、マジッククラブ、朗読ボランティアの活動などいろんな活動があることを知り、充実した話し合いとなった。 - 皆さんの状況を把握できた。 - メンバー数の減少と高齢化が課題。 - 居場所作りが必要。 - 高齢化が課題だが、シニアでも山歩きなど健康的になれば良いと思う。 3 階がきれいになって、安心して会の活動ができるようになった。 - わいわいネットでは、二部制で活動をしているので、「食事の会」「あそびの会」では、公民館と一緒に「人権のすごろく」を作成したので、「すごろく」をガールスカウトのサークルとコラボしてみたいと思ったので、連絡先の交換をする予定。 - 公民館だよりでの利用者懇談会のお知らせ記事の書き方が、サークルに所属していない人の参加がしづらいつと感じる。「団体連絡箱の利用の無い人もどうぞ」等の声掛けの一文を、今後は公民館だより利用者懇談会開催記事に載せてほしい。 < 質疑応答 > (質問) 隣の「きらっと」ピロティに車を停められないのはなぜか。 (回答) 「きらっと」は田無公民館とは別の施設のため、田無庁舎の有料駐車場に停めてください。1 時間だけは公民館事務所で割引処理ができますので必ず駐車券をご持参ください。「きらっと」のピロティは緊急車両用となっているので、自転車の駐輪も不可です。大きな荷物等の搬出入がある場合は、事前に田無公民館へご相談いただき、中央図書館地下のピロティにて搬出入をし、その後田無庁舎有料駐車場へ駐車してください。 (質問) 活動している者として、防災マニュアルがあれば教えてほしい。

	(回答) 災害時には、エレベーターを使わず、階段を使つての避難をお願いしています。平日であれば、職員の指示に従ってください。夜間や土日祝で図書館の職員がいる時間帯は図書館の職員の指示に従ってください。両職員不在の時間帯は、警備員の指示に従ってください。また、停電の場合は、非常灯が点灯します。また、押せば点灯する簡易ライトが壁にあるので、その灯りを誘導灯としてご使用ください。田無公民館内の消火器の場所や AED の場所などは各階エレベーター横に掲示してあります。東京消防庁のホームページに避難訓練代わりになる動画もあるので参考にしてください。田無公民館では年に 1 回利用者さんも参加できる避難訓練を実施しています。公民館としても訓練の機会を増やしていきたいと考えています。田無公民館は指定されていないが、他の公民館は帰宅困難者のための一時滞在施設に指定されており住民の避難所ではないので、水や食料などの備蓄品はありません。自宅が壊れたりした場合の避難場所としては、小学校や中学校などの避難所へ避難してください。小学校や中学校などの避難所には、水や食料などの備蓄品があります。自宅で避難できる方は、一時滞在施設や避難所（自宅が壊れて自宅避難できない人が来る場）へ、水や食料品をもらいに来るのではなく、自分で水や食料、簡易トイレなどの用意をしておくようにしてください。
印象、反省点	・昨年度に続き 3 回に分けて 1 階ロビーで開催することでとてもスムーズに利用者懇談会を開催できた。 ・地下実習室を料理で利用している 11 団体は、ロビーでの利用者懇談会の後、地下実習室へ移動し、調理器具や食器等の整理整頓、実習室や実習室準備室の利用方法等について話し合い懇談の場を持った。
配付資料等	1 令和 5 年度 3 月田無公民館利用者懇談会次第 2 曜日別活動サークル 1 日ロビー見学体験会令和 6 年度日程 3 本日の感想等アンケート

利用者懇談会報告(令和5年度3月)

【芝久保公民館】

開催日時	令和6年3月16日(土) 10時00分～11時30分
会 場	芝久保公民館 視聴覚室
参加者数	20団体 20人、公民館運営審議会委員1人、職員6人
今回のねらい	・空調及びLED照明工事に伴う学習室等の利用制限の理解と協力を呼び掛ける。 ・令和6年度、陶芸窯の平日利用に関する変更を周知し、来年度の陶芸サークル活動に活用してもらう。 ・避難経路とAED設置場所の確認や、消防署員の指導によるAED操作研修を体験することで日頃の心構えや、万が一のときに備えてもらう。
次 第 (形 態)	1 開会 (1) 館長挨拶 (2) 職員紹介 2 参加団体の確認 3 公民館からの報告とお知らせ (1) 令和5年度 主催講座報告 (2) 芝久保公民館まつりの報告と準備会のお知らせ (3) 令和5年度 公民館運営審議会活動報告 (4) 創作室の棚の利用について (5) 忘れものの展示について (6) 9月にいただいたご意見・ご要望について (7) その他 - ア ロビーWi-Fi設置について - イ 大型テレビについて - ウ 西原自然公園を育成する会緑綬褒章受章 4 公民館へのご意見・ご要望 5 令和6年度 団体連絡箱の利用抽選について
公民館側からの連絡事項等	・育成会西東京の皆さんにより、公民館入口のプランターに春の花を植えこんでもらいました。 ・1階階段登り口の掲示板に、西原自然公園を育成する会が長年の活動に対し緑綬褒章が贈られ展示してあります。お帰りの際に、春のお花と緑綬褒章受章をご覧になってください。 1 公民館からの報告とお知らせ (1) 令和5年度 主催講座報告 別紙のとおり (2) 芝久保公民館まつりの報告と準備会のお知らせ 今年度は40回目の節目となるまつりで天気にも恵まれ、787人の来館者をお迎えして盛大に実施した。 来年度第41回芝久保公民館まつりも、多くの団体の方に参加していただき盛り上げたいと思っている。さっそく5月11日(土)に準備会を開催するので、参加を希望

する団体は所定の申込用紙を提出してください。

(3) 令和5年度公民館運営審議会活動報告（公民館運営審議会 石川委員）

年10回の審議会に参加し前年度の公民館主催事業を評価したり、次年度の年間事業計画の審議や、年間事業計画に基づいて企画実施される個々の事業について意見を述べたり、職員とコミュニケーションを図り市民との橋渡しする役を務めている。

私の任期も残り1年なので、皆さんの中から委員として後続く方に名乗りを挙げてもらいたい。

(4) 創作室の棚の利用について

ここで課題提起をさせていただき、窯の利用者懇談会で皆さんの意見を聞かせてもらいたい。

創作室の棚について団体名、いつまで置くか貼っていないものがある。どなたのかわからないものについては、赤紙を貼らせてもらうので各団体で確認してほしい。

棚に作品を置いてあるが、団体ごとに区切って場所を決めた方がよいのか検討してほしい。

今は引き戸を外しているが、公民館主催事業で子どもが参加する場合もあるので、設置した方がよいのか検討してほしい。

陶芸窯電気代の支払いを忘れているか、各団体で確認をお願いしたい。

(5) 忘れものの展示について

今回は数が少ないが、4月まで保育室横に長机展示しておくので確認してほしい。

(6) 9月にいただいたご意見・ご要望について

駐車場を増設してほしいという意見があったが、予算や場所の確保など課題が多い。現状の中での対応をお願いしたい。

創作室に箒だけではなく掃除機を置いてほしいと要望があった。2台寄付をいただき、用意した。

避難経路の掲示の要望があったが、各部屋に館内の避難経路の掲示と、非常口及び案内掲示をした。さらに近隣の避難場所等の質問があったので、今回ハザードマップを配付した。

9月に、各団体がイベントを行う際に視聴覚室等の会場を取りやすくするために、学習室の優先予約についてアンケートを取り結果報告をし、3月までに運用について公民館で検討しお伝えすることになっていた。アンケート集計結果を精査し、分館長会議で話し合った結果、公民館全体で運用することには至らなかったため、官界の制度の導入については見送ることになった。

(7) その他

ア ロビーWi-Fi 設置について

3月議会で予算が認められれば、4月以降順次設置していく。

イ 大型テレビについて

3月議会で予算が認められれば、4月以降順次設置していく。エレベーターに乗るか確認する。

ウ 西原自然公園を育成する会が緑綬褒章を受章

	公民館まつりにも参加していただいている本団体が、長年の活動が認められ緑綬褒章を受章した。1階掲示板に掲示しているのでご覧になってほしい。
主な意見等	柳沢公民館の陶芸窯は今年度予算が付き、新しい陶芸窯が設置された。芝久保公民館の陶芸窯も予算要求していく予定である。 すぐに対応できるかはわからないが、公民館へのご意見・ご要望があれば聞かせてほしい。 (利) 創作室の使用後の掃除用に箒と塵取りがあるが、掃除機があると良い。 (公) 検討する。 (利) 車が出入りしにくいため、駐車場入り口付近の子ども用駐輪場を無くし、柵を撤去してほしい。 (公) 検討する。 (利) テレビの音声が悪いため、買い替えを希望する。 (公) 使用頻度が多いことを考慮し、最優先で予算を要求していきたい。 (利) 駐車場に車を4台しかとめられないが、遠い人、足が悪い人など困っていると思う。公民館が近くの駐車場を借りるなどして駐車台数を増やしてほしい。 (公) 検討する。 (利) 公民館裏の駐車場にとめることはできないのか。 (公) 公用車や講師用の駐車場として利用するため、難しい。
避難経路の確認	1 公民館から避難経路の説明 1階で火災等起きた場合は、公民館ベランダにある避難用外階段から1階に降りて避難してもらいたい。皆さんに避難経路とこの後のAED研修の内容を団体に持ち帰って共有してもらいたい。 2 公民館へのご意見 (利) 避難経路を示す矢印などの表示を館内に掲示してもらいたい。 (公) 各部屋に避難経路図が掲示してあるが、矢印の掲示については検討する。
AEDの操作研修	1 消防署員からAEDの操作について説明 2 2班に分かれ、2人1組で操作を体験
印象、反省点	・空調及びLED照明工事に伴う学習室等の利用制限、「(仮)イベント利用申込」、令和6年度、陶芸窯の平日利用について、理解を得ることができた。 ・参加者の意見から、備品や駐車場についての意見が複数あった。今後の利用者懇談会で、避難施設についての資料配布を検討する。
配付資料	1 芝久保公民館利用者懇談会次第 2 令和5年度芝久保公民館下半期主催事業計画 3 空調及びLED照明工事工程表 4 「(仮)イベント利用申込」についてのアンケート集計結果 5 公運審紹介 6 アンケート

利用者懇談会報告(令和5年度3月)

【谷戸公民館】

開催日時	令和5年3月16日(土) 14時～15時30分
会 場	視聴覚室
参加者数	24団体 26人、公民館運営審議会委員1人、職員5人 (アンケート提出9人)
今回のねらい	・団体連絡箱の結果報告 ・公民館からのお願い ・施設の修繕等について報告とそれにかかるお願い ・「(仮) イベント利用申込」についてのアンケート集計結果報告 ・公運審活動報告 ・谷戸公民館主催事業について ・参加者の意見、要望の聞き取り
次 第 (形 態)	1 館長挨拶 2 分館長挨拶、職員自己紹介及び今年度の講座について、警備員、清掃員紹介 3 参加者(団体)自己紹介(サークル名、活動日、活動内容等) 4 公運審の自己紹介と活動報告 5 公民館からのお知らせとお願い 6 谷戸まつりについて 7 40周年記念事業について 8 活動中の発災時の対応について 9 質疑応答
公民館側からの連絡事項等	(1) 公民館基本方針について (2) 令和5年度事業報告(後方のパネルにポスターや報告等展示) (3) 「谷戸公民館40周年記念事業」について ・8月1日に谷戸公民館は40周年を迎える。記念誌の作成、イベント企画などを一緒に行う実行委員を募集する。 (4) LED照明及び空調設備の改修工事等について(報告) ・和室の畳替えおよびLED照明ならびに空調設備の改修工事を行いました。 ・和室の畳は既に傷んでおり、体操等で椅子を使用する場合、マットを使用しキズ防止などに協力してほしい。 ・令和6年度、雨漏り補修工事を予定している。 (5) 「(仮) イベント利用申し込み」についてのアンケート集計結果について ・普段の抽選申し込みの枠が減ることになり、活動機会が減ってしまうという声が多い。賛成の団体の多くは今回の制度の影響が少ない団体。逆に影響のある団体は多くが反対。ひばりが丘公民館以外の館でのニーズがあまり確認できなかったため、公民館全体で運用するに至らず。以上の事から、イベント利用申し込みの導入は見送りとする。 (6) モバイルWi-Fiの貸し出しを行っています。(備品：無料) ・必要な場合備品申請を。

	・時期は未定だが、公衆無線 LAN の設置を谷戸公民館でも計画している。 (7) 忘れ物について ・事務室で 3 か月の保管期間を過ぎたものは、原則として廃棄処分。 ・貴重品は取得当日に警察へ届けている。 (8) 各部屋の二酸化炭素濃度計について ・警報音がなったら喚起をしてください。 (9) 団体登録更新について ・5 年更新の手続きが終わっていないと 4 月以降の部屋が取れない。まだの団体は更新をお願いします。 (10) 無断キャンセルについて ・無断キャンセルの団体には翌日電話で連絡をしている。当日 8 時 30 分までは、システムキャンセルができるのでご協力をお願いします。 (11) 各部屋の施錠について ・4 月 1 日から部屋を常時、解錠。創作室は防犯上の観点から、これまで通り警備員に開けてもらう。 ◎発災時の対応について ・一時滞在施設になっており、災害が起こったら水などの物資が危機管理課から運ばれる。避難所ではない。 ・令和 6 年度の防災訓練は市民参加を検討している。 ◎公運審活動報告（公運審委員） ・公運審の活動状況（定例会実施、公民館事業についての意見交換） ・公民館の事業にも興味を持ち、参加してほしい。 ◎谷戸まつりについて（まつり実行委員会） ・谷戸まつりが、4 月 27 日（土）・4 月 28 日（日）に実施される。詳細は「公民館だより（4 月号）」に掲載されるので、是非多くの方に参加してほしい。 ・サークルが参加されなくても個人のボランティアを募集しているので協力をお願いします。 ・バザーに協力をお願いします。災害に見舞われた能登に寄付する。 ◎団体連絡箱報告 抽選なし。10 箱の空きがある。今後、鍵の不調を改善していきたい。
主な質疑応答、意見等	質問①【和室の空調】（ （利）1 時間経つと温度が元に戻ってしまっていたが、それも改善されたのか。 （公）すべての部屋で改善された。各部屋で電源と温度の調節をしてもらえる。 質問②【部屋の解錠】 （利）部屋の解錠に伴い、今後どのようにしたらよいのか。 （公）確認票の入ったクリアファイルは今まで通り事務所に置いてあるものを持ってそのまま部屋に行ってください。 （利）52 型テレビを借りているが備品の部屋も解錠されているのか。 （公）テレビを置いてある部屋は資料等置いてあるためこれまで通り施錠する。警備員に開けてもらってください。

	質問③【自動販売機の設置】 (利) 以前からお願いしている自販機の設置はどうなっているか。 (公) まだ、詰めていない。新年度早々に動く。 要望①【トイレ中履き】 (利) トイレの中履きを復活してほしい。 (公) 検討する。 要望②【視聴覚室パイプ椅子について】 (公) 椅子入れの引き出し開閉、折りたたみ椅子が重い。スタック椅子に変えてほしい。 (利) 公民館の椅子を随時スタック椅子に切り替えをしている。 要望③【抽選予約について】 (利) 昨年もお願ひしたが、抽選予約は4枠だが、5週ある月もある。5枠に増やしてほしい。 (公) 全市的なシステムの問題になり公民館だけではないので、すぐには難しい。 要望④【月1回は活動できるようにしてほしい】 (利) 部屋が取れず1回も活動できない月があった。1回は活動できるようにしてほしい。 (公) 西東京市は公民館以外にコミュニティーセンターもあり、面積の割に施設は充実していると思う。今後無断キャンセル防止などしていきたい。第3区分も活用してほしい。 意見①【ひばりが丘公民館トイレ改修】ひばりが丘公民館のトイレがとてもきれいになって快適になった。有難い。 アンケート要望①備品貸出、団体登録もネットでできるようにしてほしい。 アンケート要望②懇談会の時間設定が長い(昨年よりは少し短くなったけれど…)サークル紹介は、長すぎる、個々にする必要はない) アンケート要望③創作室の机のレバーが非常にかたい。改善してほしい。 アンケート要望④人数の少ないグループが視聴覚室を使用していて、大人数でまたシューズ着用するエアロビクスが使えない。システムは難しいかもしれませんが申し込みの時人数を書き込む所もあるので、少し変更できると嬉しいです。
印象、反省点	・昨年度の参加団体数とほぼ変わらず今年度も24団体と少なかった。 ・各団体の自己紹介を最初に行ったためゆっくりできた。後半は時間が押したため全体に急ぎ足になった。 ・参加団体(参加者)交流の時間は持てなかったが、予定通りの時間に終了できた。
配布資料	1 次第 2 公民館運営審議会の紹介 3 令和5年度事業報告 4 (仮) イベント利用申込」についてのアンケート集計結果 5 西東京市生涯現役応援サイト Meets (ミーツ) 6 避難経路及び AED の場所確認 (災害が発生したら) 7 第36回谷戸まつりプログラム 8 利用者懇談会アンケート

利用者懇談会報告(令和5年度3月)

【ひばりが丘公民館】

開催日時	令和5年3月9日(土) 10時～11時30分
会 場	集会室
参加者数	46団体 49人、公民館運営審議会委員1人、職員8人
今回のねらい	公民館から利用者の皆さんに報告を行う場であり、また、利用者と公民館や利用者同士の意見交換の場として、さらに、両者を含めた地域の課題解決の話し合いの場として、社会教育活動の中でも大切な機会と捉えている。利用者にとっても公民館にとっても参加者同士が出会える重要な機会として、有意義な会にしたい。
次 第 (形 態)	1 館長挨拶 2 職員紹介 3 公民館運営審議会から 4 参加者自己紹介(サークル名、活動日、参加者名) 5 公民館からのお知らせとお願い 6 ひばりが丘公民館の主催事業について 7 施設優先予約について 8 質疑応答 9 団体連絡箱の調整
公民館側からの連絡事項等	<公民館からのお知らせとお願い> 1 団体登録更新について ・まだ手続きの済んでいない団体は新年度分からシステムが利用できなくなるため、更新手続きをお願いします。 ・代表者・担当者の変更は登録館で手続きをお願いします。 2 Wi-Fiの利用について ・モバイルWi-Fiの貸し出しを行っており、インターネットを利用する活動が可能。利用の際は備品の貸し出し申請をしてください。 ・ロビーに公衆無線LANを設置予定。詳細は決まり次第お知らせします。 3 多目的スペースの利用について ・ロビー北側の窓沿いに多目的スペースを設置。勉強や、読書等にご活用ください。 4 利用上の変更事項について ・各室に二酸化炭素濃度計を設置。基準を超えると警報音が鳴るので、換気をお願いします。 5 ボードゲーム「カロム」について ・ロビーの一角に、主に子どもたちがボードゲーム「カロム」で遊べるスペースを設けています。子どもたちの声が響くかもしれませんが、温かい目で見守ってください。 <ひばりが丘公民館の主催事業について> 今年度実施した主催事業についてボードの掲示で案内。また今後予定している主催事業について担当からPR。 <抽選期間以前の施設優先予約について>

	昨年度の利用者懇談会で要望があり、公民館全体でアンケートを実施した。 ①普段の抽選申し込みの枠が減ることになり、活動機会が減ってしまうという声が多い ②賛成の団体の多くは今回の制度の影響が少ない団体。逆に影響のある団体は多くが反対 ③ひばりが丘公民館以外の館でのニーズがあまり確認できなかったため、公民館全体で運用することには至らなかった。 以上より、今回の制度の導入については見送りとさせていただく。
主な質疑応答、意見等	(質問1) 予約システムの使い勝手が分かりづらい。どこに問い合わせたら良いか？ (回答1) 基本的にはひばりが丘公民館ですが、中央館である柳沢公民館でも対応できる。込み入ったシステムの問題であれば情報推進課になる。 (質問2-1) 部屋の清掃はコロナが収束しても必要でしょうか？清掃のある館・ない館があるようだが、全館で統一してほしい。10分前に必ず退出なら、利用時間を9時から12時50分までとしてほしい。 (回答2-1) 清掃や換気、忘れ物確認等のため10分前退出の協力を呼びかけている。必ず退出しなければならないわけではないので、清掃を入れるか入れないか、話し合って決めてもいい。 (質問2-2) 10分前退出は「お願い」と書いてあるだけで強制ではない。退出が目的ではなく、みんなで使う公民館なのだから、次に使うサークルのことを考えるような思いやりをもって使うのが一番大事。 (回答2-2) 公民館のやり方がそれぞれなのは、独立館だった時代の各館の経緯によるところがある。中央館・分館方式になって共通ルールができた一方で、それぞれ違うところも残っている。清掃が入るメリットもある。次に使う人が気持ちよく使え、忘れ物や貴重品にもすぐ気付くことができる。バランスが大事で、他館のいいところ取りができるといい。
印象、反省点	46団体49人と非常に多くの参加があり、活気のある利用者懇談会となった。特に団体の自己紹介は、ひばりが丘フェスティバルの延長のような和やかな雰囲気で行った。質疑応答では一つの意見に別の参加者が考えを述べるなど、一問一答の質疑応答だけでなく対話型の意見交換を行うことができた。
配布資料	1 次第・公民館からのお知らせとお願い 2 公民館運営審議会について

利用者懇談会報告(令和5年度3月)

【保谷駅前公民館】

開催日時	令和6年3月23日(土) 14時～16時
会 場	集会室
参加者数	51団体 52人、公民館運営審議会委員3人、職員6人
今回のねらい	・利用者からの意見、要望を聞く ・利用者の要望を基に、利用者と職員が懇談し、今後の公民館運営に活かしていく ・令和5年度の公民館事業を紹介し、利用者と交流する
次 第 (形 態)	<第1部> 利用者懇談会 1 館長挨拶、公民館運営審議会委員・職員紹介 2 令和5年度公民館主催事業報告 3 公民館からのお知らせ 4 駅前フェスタについて 5 質疑応答 <第2部> 団体連絡箱調整会
公民館からのお知らせ等	<第1部> 1 公民館からのお知らせ (1) 施設の利用方法の変更について コロナの感染防止のために、窓・ドアを解放したままの使用を続けてきたが、コロナも5類に移行し、落ち着いて来たため、セキュリティの観点からコロナ前の使用方法に戻したい。具体的には4階の公民館窓口でカギと使用確認票の入った籠を受け取り、自分たちで使用する部屋のカギを開けて入室し使用する。使用終了後はカギをかけて退出。退出時間は使用時間の5分前とする。) 4階の公民館窓口にかぎを返却し、使用確認票に記入し提出する。以上の一連の流れを確認した。 (2) 忘れ物の展示 4階公民館窓口の横に忘れ物を3月31日まで展示しますので、自分の忘れ物があつたらち帰ってください。 2 駅前フェスタについて 駅前フェスタ実行委員長より、第14回駅前フェスタの報告と、第15回駅前フェスタへの参加の呼びかけ 3 質疑応答 (質問) サークルの要望はどのように伝えたらいいのですか？ (回答) 館長⇒思い着いた時、その都度スタッフに言ってください。
印象、反省点	公民館運営審議会委員の方から、「利用者が大勢集まる、せっかくの機会なのだからグループに分かれて話し合う時間を設けると良かった」という意見をいただいた。今後、検討する。
配布資料等	・令和5年度利用者懇談会次第 ・学習室、集会室の使用方法の変更の協力のお願い